

事業所名

放課後等デイサービス ルピナス旭

令和8年度 支援プログラム

作成日

2026年

3月

31日

法人（事業所）理念	お子様一人ひとりに向き合い個性を尊重し保護者の気持ちに寄り添う		
支援方針	子どもの安全を最優先に考え、5領域の視点から総合的かつ専門的支援を実施することで、日常生活の自立と集団生活への適応を目指します。個々の長所を伸ばしながら、成功体験を積み重ねることで、自己肯定を育む支援を行います。保護者や各関係機関と連携を図り現状に適した統一した支援を行います。		
営業時間	放課後 13時00分～18時30分 学休日 10時00分～16時00分	送迎実施の有無	あり
支援内容			
本人支援	健康・生活	自分の身の回りのことを自分で行う自信をつけ、生活の自立を促します。日常生活に関連した体験活動を通じて、将来の自立に必要なスキルの習得を目指します。 具体的な活動内容：・健康管理（来所時の検温、保護者、関係機関との引継ぎ連携、手指消毒） ・掃除・片付け支援 ・公共交通機関の利用マナー練習・買い物の体験・調理実習・おやつ作り	
	運動・感覚	運動プログラムを通じて体感を整え、心身の健康を図ります。小集団での遊びや活動を通して相手の気持ちを考える力や、ルールを守る大切さなどの社会性も育てていきます。 具体的な活動内容：粗大運動 体幹、バランス感覚、姿勢保持に働きかけます。（鬼ごっこ、トランポリン、アスレチック、ボール投げなど） 微細運動 指先の筋力や器用さを高め、目と手の協調を養います。（制作、粘土、折り紙、ブロック、描画など） 感覚統合 視覚、聴覚、触覚、固有受容覚、前庭覚を適切に取り入れ、作業能率向上を目指します（スライム、砂遊び、音当てゲームなど）	
	認知・行動	個々の特性に応じた学習環境を整え、将来の自立に向けて認知発達を支援し、見通しを持って主体的に行動できる力と自己コントロール力の育成を図ります。 具体的な活動内容：空間・時間概念の理解 パズル 迷路 タイマー活用して切り替えや時間の感覚を身に着ける 注意力・記憶力のトレーニング ビジョントレーニング、記憶ゲーム、ワーキングメモリーゲーム 自己コントロール ソーシャルスキル 感情の認知遊び 意思表示カードの活用など	
	言語コミュニケーション	自分の気持ちを伝え、他者と良好な関係を築く力を育てます。また、表現力の向上を目指し、相手に適切に伝える伝え方を学んでいきます。 具体的な活動内容：語彙力、発信力 日直活動 発表タイム 連想ゲーム 言葉遊びゲーム 言葉探しゲームなど 対人スキル 場面に応じた適切なやり取りやルールの理解を高める SST トランプ ボードゲーム お買い物ごっこなど 非言語コミュニケーション 表情やジェスチャーなど言葉以外の方法での伝達や情報を読み取る ジェスチャー遊び 表情カード遊びなど	
	人間関係社会性	他者と共生するための基本的なルールを学びながら自分への理解を深めて社会生活への適応力を高めていきます。 具体的な活動内容：集団ルールの理解と厳守 基本的な社会生活でのルールを遊びを通して学ぶ ルールの遊び 公園遊び 対人関係スキル 他者を意識し適切な距離感で関わる 挨拶習慣 SST ペア作業 社会生活への適応 社旗経験の蓄積、マナー実践、自立心の促進 課外活動（各公共施設見学、公共交通機関利用体験）買い物学習 外食体験	
家族支援	お子様の安定した生活基盤を作るために、家族間の不安を軽減し、情報を共有しながら統一した支援の実施を図ります。 具体的な活動：保護者、各関係機関との連携強化 個別相談の実施 日々の活動様子等の共有	移行支援	次のステージの移行時の新しく環境が変わるタイミングをスムーズに乗り越えられるように支援します。 具体的な活動：就学、進学、進級時の引継ぎ 情報提供 相談支援
地域支援・地域連携	学校、他事業所等の各関係機関とのネットワークを図り、お子様に適した統一した支援がどの場所でも実施される様にしていきます。また、地域の皆様にも理解を深めてもらえる様にしていきます。具体的な活動：訪問支援 地域のサッカークラブ（伊勢原FCフォレスト）との連携活動	職員の質の向上	良質な支援を目指し職員のスキルアップを図れるようにしています。 具体的な活動：支援後の振り返りミーティング 定期的な勉強会 各研修の参加（虐待防止、安全対策、感染症対策 災害対策 身体拘束等）
主な行事等	季節の行事（鏡開き 正月飾り制作 節分 ひな祭り こどもの日イベント いちご狩り セタ 夏祭り 夏休みイベント 芋ほり ハロウィーンイベント クリスマス会） 社会見学（科学館他公共施設・商業施設等） スケート教室 避難訓練 食育（調理実習）外食体験 買い物体験		